

京たなべ

■主な内容

- P2 「通知カード」お届けしています
- P2 留守家庭児童会 入会希望を受け付け
- P4 冬の省エネにご協力を
- P5 京田辺 & 同志社連携事業

発行/京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺 80 ☎(0774) 63-1122 FAX (0774) 63-4781 田 http://www.kyotanabe.jp/



④各ブースには新鮮な農産物がずらり



④農家が丹精込めて育て上げた自慢の米。現物を見て購入できます⑤京都府知事賞を受賞した市特産のえびいも



実りの秋満喫 産業祭2015



品評会に出品された農産物は、あっという間に完売



つきたての餅やちらし寿司・炊き込みご飯も大人気



見本と同じ250gの茶葉を袋に詰めることができたら無料！玉露レディの趣向を凝らしたおもてなし



石井市長（＝写真⑥）とともに会場を視察する習志野市の宮本市長

環境フェスタでECO体験 in KYOTANABE



不用品を使って楽しい工作に挑戦！

11月15日、中央公民館では環境フェスタinKYOTANABEが開かれ、家族連れなど約1千人が来場。環境をテーマにしたクイズや工作などを体験し、家庭で身近に取り組めるエコについて学びました。

11月15日、京田辺の豊かな実りと地域産業の魅力をPRする産業祭が開かれました。前日から降り続いた雨も昼前には上がり、会場の田辺中央体育館周辺は、多くの人でにぎわいました。

会場では、毎年大人気の地元農産物の品評・即売会のほか、市内の店舗や団体による模擬店・フリーマーケットなどが所狭しと並びました。京田辺産の新鮮野菜・果物や加工品がお手頃価格で手に入るとあって、家族連れなどが買い物や食べ歩きを楽しみました。

今年は、本市と災害時相互応援協定を結ぶ千葉県習志野市や、安全で品質の高い農産物のPRに取り組む福島県喜多方市も特産品ブースを出店。習志野市の宮本泰介市長も会場を訪れ、石井市長とともに各ブースを激励されました。



習志野市のブースには、特産のニンジンを使ったジュースなどを買い求める人の姿も



喜多方市も安全・高品質な農産物をPR。ご当地グルメ「ラーメンバーガー」の販売も

市民パートナーシップ事務局（環境課内）
申込・問合せ先 〓きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局
64・1366

環境に優しいまちづくり
環境市民パートナーシップ
きょうたなべ環境市民パートナーシップは、新たな会員を募集しています。同団体は、美しい自然環境を未来へ引き継ぐため活動するボランティア団体で、現在約40人が登録しています。今年度は環境フェスタinKYOTANABEのほか、家庭の省エネ・節電相談所、エコ・ウォーキング、「京田辺でくたくマップ」作成などに取り組まれました。私たちのまちを、環境に優しく、いつまでも住みよいまちにするための活動に、あなたも参加しませんか。
年会費 〓1千円